

から・あし・くろ・あし FUN



から・あし・くろ・あし FUN

センス
扇子いいね

2023.7.14 金 - 10.9 月

10:00 - 17:00 (入館は16:30まで)

休館日 8.29 火

主催 - 嵯峨嵐山文華館・京都新聞

後援 - 京都府・京都市教育委員会・京都商工会議所

特別協力 - 白竹堂

から・あし・くろ・あし FUN

センス
扇子いいね

嵯峨嵐山アートFUN

センス
扇子いいね

嵯峨嵐山アートFUN

“Fun with Fans”

センス
扇子いいね

2023.7.14 金 - 10.9 月
10:00 - 17:00 (入館は16:30まで)
休館日 8.29 火

主催 - 嵯峨嵐山文華館・京都新聞
後援 - 京都府・京都市教育委員会・京都商工会議所
特別協力 - 白竹堂

嵯峨嵐山アートFUN

センス
扇子いいね



嵯峨嵐山文華館
Saga Arashiyama Museum of Arts and Culture

「あそび」FUN

扇子いいね

日本では飛鳥時代(592~710)に、中国より伝来した「団扇」。涼をとるほか、虫や邪気を払う道具として使われました。一方、平安時代(794~1185)に団扇を改良してつくられたのが「扇子」。後に神事の道具や貴族の装身具となり、茶道や舞踏に用いる小道具としても重宝されてきました。また、高貴な身分の者が備えた品格や女性らしさなどを表現するモチーフとして、しばしば絵画の中にも登場します。

著名な書家や画家が数多く手がけ、今でいうサイン色紙のような役割も果たしていた扇面。古からの美意識を日常生活にそのまま取り入れ受け継ぐ街、京都において、扇は身近なアートとも言えるでしょう。本展覧会では、団扇や扇子が描かれた日本画作品とともに、主に江戸時代から現代にかけてつくられた様々な扇を展示いたします。

イベント

9月9日(土) 吉海直人先生 講演会 「百人一首の夏の歌」

*詳しくは当館HPをご覧ください



中村芳中《花鳥人物扇面貼交屏風》(前期)



竹内栖鳳《野雀》(通期) 白竹堂蔵



山元春挙《蓬萊山図》(通期) 白竹堂蔵



西村五雲《京都画名家団扇十二幅対》(通期)



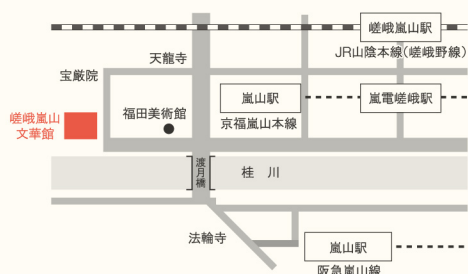
小林古径《扇壳》(通期)



土田麦僊《扇面流》(通期)



上村松園《春風》(通期)



入館料

一般・大学生 ¥1,000(900) | 高校生 ¥600(500) | 小中学生 ¥400(350)
障がい者と介添人1名まで 各¥600(500) | 福田美術館・嵯峨嵐山文華館 二館共通券(一般・大学生) ¥2,300
*()内は団体料金 *幼児無料 *常設展「百人一首ヒストリー」もご覧頂けます

アクセス

・JRでお越しの場合 - 山陰本線(嵯峨野線)で嵯峨嵐山駅下車、徒歩14分
・阪急でお越しの場合 - 嵐山線で嵐山駅下車、徒歩13分
・嵐電(京福電鉄)でお越しの場合 - 嵐山本線で嵐山駅下車、徒歩5分
*お車でお越しのお客様は、近隣のパーキングをご利用ください。
障がい者や車椅子の方で駐車場をご利用の場合は、事前にご連絡願います。